

～誰もが役割のある社会こそ持続可能社会～



入場
無料

第52回 鳥取県消費者大会

『地球の危機を生き延びる社会づくり』

日時

2019年3月9日(土)

午前10時00分～午前11時50分

場所

さざんか会館5階大会議室(鳥取市富安2丁目104-2)

紹介

大阪生まれ、ルーツは鳥取県米子市。京都大学名誉教授、国の「環境基本法」の制定や多数の地方自治体の環境計画、温暖化防止計画づくりなどを支援。現在、滋賀県琵琶湖環境科学センター長、吉備国際大学地域創生農学部・参与など。活動の中心は「地域の持続可能社会の理念と実践」

報告

地域で電気の発電や小売をすすめている団体から、電気に関わる最新の情報を報告して頂きます。

■グリーンコープ生協とっとり

食べものの安心安全を求めることと同じように、エネルギーも安心して使える社会を作ろうと展開している原発フリーの電気事業「グリーンコープでんき」について報告致します。

■(株)とっとり市民電力

私たちは、官民共同の地域に根ざした電力会社として、お客さまへ電気を安定的に供給すると共に、安全で安心な魅力あるまちづくりに貢献し、地域とともに成長を目指します。



講師 内藤正明氏

NPO法人
循環共生社会システム研究所
代表理事

主催/鳥取県消費者団体連絡会・消費者大会実行委員会 連絡先/鳥取県生活協同組合連合会 ☎0858-85-0036
後援/鳥取県・鳥取市・新日本海新聞社